

2025/2/23-3/1相場見通し

品 目		
鉢 花	鉢花	先週まで好調であったサイネリアも出荷量が増え、弱含みとなり、全般的に厳しい販売状況が続いている。来週から少し春めいてくるのでなんとか相場を戻していきたい。また、これから出てくるものを中心に集荷・販売に努めたい。
	苗物	厳しい寒さが続いており、花物は全般に苦しい状況が続いている。ラナンキュラスやオステオスペルマム、ローダンセマムなど単価の高いものが売れない。一方で野菜苗は流れている。来週からようやく春めいてくるので、流れを戻していきたい。
観 葉	大鉢・中鉢	中鉢類を中心にまずまずの流れとなっている。パキラやマッサンなど欠品中の商品もある。週頭を中心に集荷・販売に努めたい。
	小鉢	
	ポット	
洋 蘭	コチョウラン	大輪系白の胡蝶蘭は弱含み。ミディはさらに厳しい状況で、特に色物は厳しい。
	その他	シンビジウムが非常に厳しい販売状況となっている。デンドロ類も鈍いが、ピンクの小鉢はまだなんとか流れている。
	総括	寒さも厳しく、販売の苦しいシーズンとなるが、入荷は少ないので相場の維持に努めて販売していきたい。

販売状況コメント

最強クラスの寒波の影響で長らく厳しい寒さが続いている。観葉はなんとかながれているものの、花鉢・花苗は苦しい状況が続いている。来週からようやく春めいてくる予報だ。週末にJFIトレードフェアもあるので、来週を起点として、春の本格的販売に入っていけるよう努めたい。

(株)フラワーオークションジャパン